

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	17	
事業名	体育施設整備費		会計	款	項	目
			一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課		
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係		
	3-1-4	スポーツの振興				
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用					

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	体育施設	目的 (対象がどのような状態になっているか)	スポーツ振興の拠点となる施設の整備・充実を図る。
事業内容	多くの施設・設備等が老朽化しており、軽微な修繕では対応が難しいものが多い。各施設の利用状況及び財政等も合わせ改修あるいは統廃合など検討する必要がある。また、効率的かつ計画的に改修工事等を検討する必要がある。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			5,474		37,387		231,232		
財源内訳	直接事業費 A		4,598		36,511		228,310		
	うち一般財源		4,598		8,010		19,610		
人件費 (千円) B			876		876		2,922		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.13		858		0.44		2904
	臨時職員 (人・千円)		0.01		18		0.01		18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	施設の廃止を進める必要がある。	③取組の課題	施設の老朽化の進展状況によっては、長期保全計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R2年度に実施した取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・笹尾西小学校のナイター設備を老朽化に伴い廃止・撤去した。 ・体育館アリーナ照明LED化工事、体育館アリーナ屋根改修の設計を行った。 	④今後の改善計画	長期保全計画等に基づき、適切な施設の維持管理に努める。